

令和5年度

宇都宮市立富屋小学校

食育だより



★おうちのひととよんでください。

学校 HP にカラー版が掲載されています。

ご入学・ご進級おめでとうございます。

1年生も17日から給食がスタートします。みなさんが健やかに成長できるように、安全でおいしい給食作りに努めていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。4月号では、学校における食育について、お知らせいたします。

学校における食育

宇都宮市では、学校教育活動全体を通して、

子どもたちの**3つの力**

①知識・技能

②思考力・判断力・表現力

③学びに向かう力・人間性 を6つの視点から育成することを目指しています。



・・・食育の6つの視点・・・



【食事の重要性】

豊かな人間性を育み、生きる力を身に付けていくためには、何よりも食が大切であるという視点



【心身の健康】

生涯にわたって健全な食生活を実現することが、心身の健康の増進と豊かな人間形成に役立つという視点



【食品を選択する能力】

正しい知識・情報に基づいて食品の品質及び安全について自ら判断し、食品に含まれる栄養素や衛生に気を付けていくことが重要であるという視点



【感謝の心】

自分たちの食生活が自然の恩恵の上に成り立ち、食に関わる人々の様々な活動に支えられていることに対して、感謝する心が大切であるという視点



【社会性】

協力して食事の準備から後片付けをしたり、食事のマナーを身に付けたりすることで、人間関係形成能力を身に付けることが大切であるという視点



【食文化】

日本の伝統ある優れた食文化や食に関わる歴史、地域の特性を生かした食生活、食料自給率を理解し、尊重しようという視点

これら食育における6つの視点に合わせた細やかな指導で、子どもたちの**3つの力**を育てていきます。

～富屋小学校の給食について～

富屋小学校のホームページ内の給食の様子をご覧になったことがありますか。実際に作り、子どもたちが食べた給食を見ることができます。ぜひ、こまめにチェックしてもらえると嬉しいです。

富屋小学校の給食は、子どもたちや先生が楽しみにしてくれる給食です。残しては、もったいないと思える給食です。栄養士・調理員・先生方が子どもたちに食べる学びを届ける給食です。

わたしたちが
作っています



給食の調理業務は、(株)大高商事に委託しており、5名の調理員さんが、給食を作っています。



・地域の自然や文化への理解を深め、郷土への愛情を育めるよう、地元の食材を優先的に使用しています。

・食材を通じて産業等に関する理解を深めるとともに、それらの生産等に携わる者への努力や食への感謝の念を育むため地元企業の商品を使用しています。

・新鮮で安全な食を通して、生涯にわたり心豊かで健康な生活の基礎を培うために、教材園や学校田で収穫できた食材を使用しています。



— 放射能食材検査 —

① 給食用食材検査・・・毎月1度、給食で使用する食材を1品、簡易測定器で検査しています。

② 調理済み食品検査・・・年に1度、1週間分の給食を精密測定しています。検査結果については、毎月の献立表の下部に記載して、お知らせいたします。

★長期欠席する場合の給食費の返金について★

児童が入院等で長期欠席する場合は、返金の対象になりますので「給食停止」を連絡帳等で担任に申し出てください。保護者からの申し出を受けてから2日後を起算し、休業日を除く連続7日以上欠席となる場合に、日割りで返金いたします。

- ・低学年 260円（一食分の代金）× 日数
- ・中学年 265円（一食分の代金）× 日数
- ・高学年 270円（一食分の代金）× 日数

今年度の給食は、子どもたちの学びに合わせた献立づくりをより強化していきます。子どもたちに知ってほしいこと、覚えてもらいたいことに対して、食材を決め、献立を作ったり、教科書に出てくる献立を給食で再現したりする方法です。

給食は、食べることを学ぶ時間であるという意識はかなり子どもたちに定着してきましたので、より一層学びの多い給食時間となるよう進めていきます。

